

☆唐津市立高島小学校グランドデザイン2026☆

【学校教育目標】

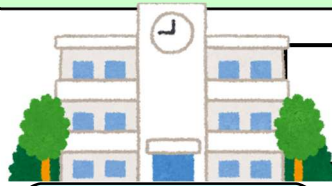
「^{みらい}未来をひらく」チーム高島

～ “未来をひらく基礎力(やさしく・かしこく・たくましく)” をつける～

【目指す学校像】

家庭・地域と連携・協働する学校

- ①一人一人が自分のよさや可能性を発揮し、自信や意欲を高められる学校
- ②家庭や地域と連携・協働し、郷土愛を育む学校
- ③子どもと向き合い、安全で安心な環境を整える学校



学 校

【目指す児童像】

やさしく

・自分と友達の「よさ」と「違い」を認め合える子ども

かしこく

・「分からない」を大切に、自立して自分なりに考え「納得」を積み重ねる子ども

たくましく

・「やってみよう」「もっとこうしたい」と挑戦し工夫しながら、最後までやりぬく子ども

★具体的な方策

- ★一人一人を認め、安心して表現できる指導の充実
- ★結果だけでなく「意欲や過程」を価値付ける指導

- ★一人一人の「問い」を尊重し、自分なりに思考を深める授業改善
- ★安心して表現できる対話スキルの指導

- ★「一歩」や「試行錯誤」を価値付け、しなやかに挑戦する力を育む活動
- ★地域と共に、多様な生き方や価値観に触れる体験

【目指す職員像】



- ・ 共に伸びる：子どもの可能性を信じ、自らも学び続ける職員
- ・ 信頼に応える：誠実な対応で、保護者・地域と共に歩む職員
- ・ 力(知恵)を合わせる：対話を大切にし、組織として挑む職員



家 庭

地 域



高島小学校学校

(1)学校経営理念

①未来をひらく基礎力

小学校は義務教育のスタートの時期に当たり、生涯をとおして学ぶ基礎・基本となる学力を習得していくところである。様々な人々とのかかわりや活動・体験をとおして、人間性や社会性を大きく育てていく発達段階にある。

学校は、子どもにとって伸び伸びと過ごせる楽しい場所であり、分かりやすい授業が展開され、チャレンジと試行錯誤を繰り返す中で、様々な学びがうまれる場所でなければならない。

私たち教職員は、児童一人一人をそれぞれに輝く個性をもったかけがえのない存在（オンリーワン）として、子どもの良さと可能性を発揮し、自信と意欲をもたせ、「ともだち大好き」「学校大好き」という思いの中で人生・未来を力強く切り拓いて、たくましく生き抜いていく力「未来をひらく基礎力」を培うことができるよう、指導していかなければならない。

そのために、指導の原則として、「**認めて ほめて 励まし 育てる**」を念頭に安心して学べる学校づくりに全職員で取り組んでいく。

この「**未来をひらく基礎力**」を、

- ① ・自分と友達の「よさ」と「違い」を認め合える(やさしく)
- ② 「分からない」を大切に、自分なりに考え「納得」を積み重ねる(かしこく)
- ③ 「やってみよう」、「もっとこうしたい」と挑戦し、工夫しながら最後までやりぬく子ども(たくましく)」

と定義し、取り組んでいく。

②家庭・地域との連携の推進

子どもの教育は、学校だけでできるものではなく、家庭・地域社会との連携が必要である。本校は、地域からの関心が高い面が見られ、地域協働が重要である。

そこで、学校を開かれたものとし、学校教育目標や教育活動等の情報を積極的に発信し、学校評価等で家庭・地域の声を受容し、地域人材・施設・環境等を学校教育に活用していくことが重要である。子どもたちが「高島大好き」と地域に愛着を持てるよう地域の様々な方々とふれ合い学ぶ機会を設け、地域の特色を生かした地域学習の推進を図ることが必要である。そのためには、教職員自身が地域に関心を持ち地域から学ぶ姿勢を持って取り組んでいく。